

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

2030年ビジョン

技術と創造力で新時代に新価値を提供し、社会課題解決を通じて持続可能で豊かな社会の実現に貢献

連結売上高
340億円

営業利益率
5%

ロッカーアームAss
54.6%

ホンダ向け売上高比率
66.1%

2 中長期の経営戦略

1. 部品製造事業部強化

電動車向け製品展開、顧客拡大、DXと生産革新を通じた競争力強化。
営業技術部統合と㈱米谷製作所傘下化

3. モビリティ事業強化

四輪・二輪販売、WHILL販売・レンタル、各種レンタル事業展開。
富山県ホンダシェアを34%から38%に拡大

2. ソリューション事業部拡大

FA設備・ソフトウェア事業、接着剤技術活用のもーターコア/部品
製造技術事業を戦略事業化。新規領域探索

4. 人材マネジメント推進

コース別人材管理、専門教育充実、多様性確保。ソリューション事
業部では外部採用と海外人材交流推進

3 対処すべき課題

① エンジン部品需要の長期低下

- ・脱炭素化によるエンジン部品製造事業の社会的需要低下が見込まれる
- ・ホンダが2040年エンジン搭載四輪車販売ゼロ目標を公表。同社グループ向け需要の長期低下
- ・ロッカーアームAssy中心の伝統製品について生産拠点再編・工程最適化で対応

② 自動車産業の大変革への対応

- ・電動化加速、CASE・MaaS・SDVの進展で従来ハード中心ビジネスモデルが大変革期
- ・既存事業深化と新規事業創出の両立経営が必須。中期経営計画で両立を実行中

③ 財務ガバナンス強化

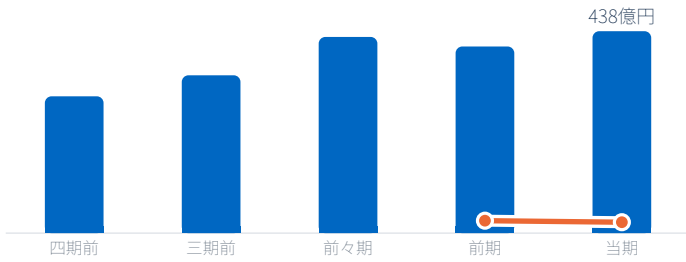
- ・クロスボーダー余剰資金を資金需要事業へ還流させるマネジメントシステム構築が課題
- ・財務ガバナンスの高度化推進

面接で使えるポイント

- ・エンジン部品売上が2025年3月期の54.6%を占める中、ホンダの2040年ゼロ目標に対応するため新事業創出を加速。
- ・ソリューション事業部でFA設備やモーターコア製造技術など接着剤要素技術を活用した新規領域開発。
- ・2030年ビジョン『Change the Future』達成に向け、3事業部制による組織改革で深化と探索を両立。

証券コード 7218

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
43.8億円営業利益率
5.4%財務健康度
50点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 39.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
524万円

輸送用機器内 79位/82社

平均年齢
43.5歳

輸送用機器内 28位/83社

平均勤続
19.1年

輸送用機器内 18位/83社

女性管理職
6.1%

輸送用機器内 14位/72社

男性育休
100.0%

輸送用機器内 6位/69社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 田中精密工業[7218]: 投資有価証券売却に関するお知らせ（

